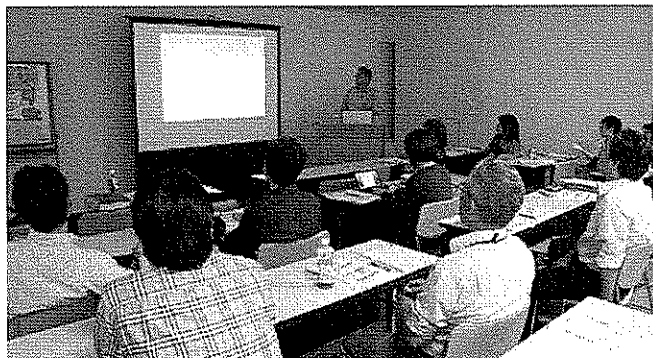


新しい公共支援事業の成果等報告  
 (活動基盤整備支援、寄附募集支援、融資円滑化支援分)

1. 成果等報告

種別	地域別いきいき活動支援ネットワークづくり事業
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 活動基盤整備支援 <input type="checkbox"/> 寄附募集支援 <input type="checkbox"/> 融資円滑化支援 (複数回答可)
事業名	松江のNPOが手をつなぎNPO力を広げ深める事業
団体名	松江NPOネットワーク
主な活動内容	1. 勉強会・情報交換会の開催 2. 行政との協働研修 3. 交流の促進 4. 情報発信 5. 小冊子「協働できます！松江NPOネットワーク」の作成 6. 研修会への参加
事業期間	平成24年4月17日～平成25年3月31日
事業内容	※ 事業内容とともに、事業のアウトプット (具体的な実施事項、数量、期間等) について記載してください。 1. 勉強会・情報交換会の開催 (1) 育てよう!私たちの活動のタネ ①開催日時 平成24年5月23日(水) 19:00～20:30 ②会場 松江市市民活動センター 202研修室 ③参加人数 15名 ④内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「認定NPOになるまで・なってから」 認定NPO 緑と水の連絡会議 和田譲二 事務局長</li> <li>・報告1 「NPOを取り巻く最新情報」 島根県NPO活動推進室 永富順子さん 松江市市民生活相談課 渡部寛子さん 公財ふるさと島根定住財団 森山忍さん</li> <li>・報告2 「緊急報告!支援力+協働力パワーアップ研修 IN 岡山」</li> <li>・意見交換 認定NPO なんでもQ&amp;A</li> </ul>



(2) 地域の協働のしやすさを考えよう！

①開催日時 平成24年9月10日(月) 18:30~20:30

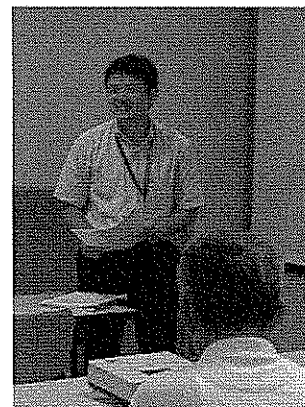
②会場 松江市市民活動センター 202研修室

③参加人数 24名

④内容 ・「協働環境報告書」を読み解いてみよう

講師：森山 忍さん

・団体の力をつけるために～CANPAN 団体情報の活用・情報提供



(3) 松江NPOネットワーク勉強会

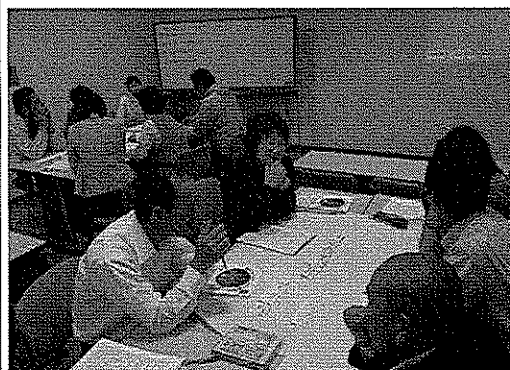
①開催日時 平成24年10月23日(火) 18:30~20:30

②会場 松江市市民活動センター 202研修室

③参加人数 20名

④内容 <ワークショップ>

- ・市民活動ってなんだろう？
- ・市民活動センターの現在
- ・〇〇な市民活動センターだったらいいな
- ・松江市総合計画を読んでみよう

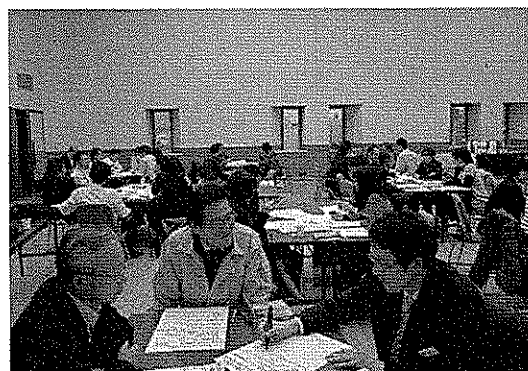
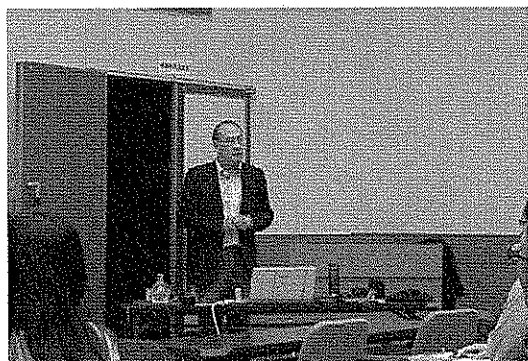


#### (4) 松江NPOネットワーク勉強会

- ①開催日時 平成 25 年 1 月 21 日 (月) 18:30~20:30
- ②会場 松江市市民活動センター 202 研修室
- ③参加人数 22 名
- ④内容
  - ・「こんなことができますリスト」をつくろう!
  - ・共感CM合評

#### 2. 行政とNPOの協働研修

- ①開催日時 平成 24 年 11 月 26 日 (月) 9:30~16:00
  - ②会場 松江市市民活動センター 交流ホール
  - ③参加人数 午前 17 名、午後 15 名 (行政 20 名)
  - ④内容
    - ・午前の部 「協働をより効果的に提案するための行政の仕組み理解講座」 (NPO 対象)
    - ・午後の部 「協働しなきゃいけない 10 の理由と 20 のアクションリスト」 (NPO、行政)
- 講師 川北秀人氏  
(IIHOE「人と組織と地球のための国際研究所」)  
(詳細は、「協働できます!松江NPOネットワーク」参照)
- ⑤共催 松江市、(公財)ふるさと島根定住財団



#### 3. 交流の促進

##### (1) 交流会の実施

- ①開催日時 平成 24 年 11 月 22 日 (木) 19:00~

- ②会場 思ひで  
③内容 行政とNPOの協働研修を前に、合同での交流会を開催

- ①開催日時 平成24年12月26日(水) 19:30～  
②会場 やあ  
③内容 総会后、会員間の交流会を開催

#### 4. 情報発信

- ①ブログ、フェイスブックの開設、運営  
②メーリングリスト運営(役員用、会員用)  
メーリングリストは主に役員間、会員間の情報の共有や情報提供に使用した。勉強会の開催や出欠、寄付情報等に役立てた。ブログやフェイスブックは、対外向けの情報発信の場として活用した。

#### 5. 小冊子「協働できます!松江NPOネット」の作成

- ・会員情報の提供と協働のヒントにつなげることを目的とした冊子
- ・A4判57ページ 2,000部作成

#### 6. 外部研修会等への参加

##### (1) 「支援力+協働力パワーアップ研修」参加

- ①開催日 平成24年5月19日～21日  
②会場 岡山NPOセンター  
③参加者 竹田尚子、井ノ上知子、舟木友香

##### (2) 平成の開府元年まちづくり構想 市民懇話会「NPOコミュニティ」参加

- ①開催日時 平成24年8月2日(木) 13:30～16:00  
②会場 松江市市民活動センター  
③参加団体 10団体  
④内容 ビジョン懇話会で出された「松江の将来ビジョン」の柱に関する意見や、将来松江はこうだったらいいなということをグループに分かれて意見交換

##### (3) NPO事務局スタッフ合宿in岡山

- ①開催日 平成24年8月9日～10日  
②参加者 舟木友香  
③会場 岡山県青年館

##### (4) 平成の開府元年まちづくり構想 市民懇話会 市長報告(竹田代表)

- ①開催日 平成24年9月27日(木) 13:00～16:30  
②内容 市民懇話会の内容を市長へ提案

得られた成果  
及び自己評価

※事業の効果、今後の展望等とともに、自己評価を記載してください。

<研修会、交流会等の開催を通して>

- ・あわせて、(公財)ふるさと島根定住財団、市民活動センター等が主催する研修プログラムへの参加も会員へ積極的に呼びかけをおこなった。
- ・その結果、「共に学び、意見を交換する機会」が増え、市内のNPO法人である会員間の「顔の見える関係」が深まっている。
- ・勉強会や情報交換会等の開催により、目標の30団体には届かなかったものの、平成25年3月末までに会員が22団体から26団体へ増加した。CANPANの情報公開度をあげる指標では、目標の★1つ以上アップ8団体に対し、会員では3団体、会員外で3団体がアップしている(平成25年3月末)。情報発信の重要性については、学んでいるもののなかなか進まない状況が課題として残っている。
- ・認定NPO勉強会を開催したことをきっかけとして、認定NPOに対する理解も深まり、会員中、2団体が認定NPO、2団体が仮認定中である。
- ・また、勉強会や研修、交流会を通して、各団体(会員)の抱える課題や問題点についても情報交換ができた。
- ・一方、協働を進めていく上で最も基礎的なツールとなる、NPO紹介や協働の手引き等の内容を組み入れた小冊子を他の事業に最優先して作成することとしたため、申請時に予定していた民間や自治会(公民館)等との交流会やワークショップ、総括フォーラムを開催することができなかった。

<行政とNPOの協働研修を通して>

- ・松江市との協働開催である「行政とNPOとの協働研修」が開催でき、これまでにない行政職員の参加数が得られた。
- ・昨年度までは、「行政とNPOの交流」に力点を置いていたが、今年度は川北講師をお迎えし、今後につながる「協働」について集中して向き合うことができた。また、今後の定期的な開催にも道筋が得られている。
- ・研修プログラムの作成にあたり、市民生活相談課、人事課、市民活動センター、ふるさと島根定住財団、松江NPOネットワークの5者で協働会議を開催し、その中で合意を得ながら進めることができた。5者連携で研修を開催できたことは本事業の成果であった。
- ・「行政とNPOとの協働研修」の開催の結果、「行政や民間企業、市民にとって、私たちNPOへの理解が低いことの原因の一つは、私たちからの情報発信不足である」ことを強く感じた。「NPOとの協働」を考えても、個々のNPOの情報を個別に収集せざるをえないため、協働まで至らなかったケースもあるのではないかと。様々な分野で、個々の団体が特色を持って活動をしていることを理解していただく共通ツールがこれまでなかったことを痛感した。
- ・この反省が、「協働できます！松江NPOネット」作成につながっている。

<冊子の制作>

- ・広報共通ツールがなかったという課題と反省から作成することになった「協働できます！松江NPOネット」は、結果的に事業の集大成となった。この冊子を、各会員の広報をはじめ、行政や企業、地域(公民館等)等の理解を深め、顔の見

<p>える関係、協働事業へつながるツールとして活用していきたい。</p> <p>&lt;事業全体を通して&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成事業を通して、短期間に事業を集中させることができた。</li> <li>・様々な研修や交流会を通して、個々の団体や松江NPOネットワークの基盤整備、会員間のつながりが深まり、行政との協働関係を深めることができたことが成果としてあげられ。また、次のアクションにつながる情報ツール（「協働できます！松江NPOネット」）を作成できたことも成果の一つである。しかしながら、民間企業、地域とのつながりを深めることが今後の課題として残った。</li> </ul>	
<p>評価ラ ンク</p>	<p><input type="checkbox"/> S：特に優れた成果が得られた <input checked="" type="checkbox"/> A：優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> B：一定の成果が得られた <input type="checkbox"/> C：限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D：成果が得られなかった</p> <p>（該当する評価にレを付けてください。）</p>

## 2. 添付書類

- ・勉強会、交流会等の開催案内チラシ
- ・「協働できます！松江NPOネットワーク」

平成24年度「地域別いきいき活動支援ネットワークづくり事業」収支決算書

松江NPOネットワーク

24年4月17日～25年3月31日

【 収 入 】

項 目	予算額	収入済額	うち助成金以外	増 減	備 考
県交付金	1,465,025	1,465,025		0	新しい公共支援事業
雑収入		11,270	11,270	11,270	勉強会参加費等
収入合計	1,465,025	1,476,295	11,270	11,270	

【 支 出 】

項 目	予算額	支出済額	うち補助対象外経費	増 減	備 考
人件費	829,425	606,475	0	222,950	事業スタッフ人件費
謝礼金	227,600	105,300	0	122,300	NPOネットワーク情報交換会、NPOと行政の合同研修会講師料
旅 費	150,000	44,390	550	105,610	「支援力+協働カパワーアップ研修in岡山」参加のための旅費等 タクシー代(補助対象外)
消耗品費	50,000	10,548	0	39,452	事務用品
印刷製本費	100,000	634,652	0	△ 534,652	コピー代、冊子印刷製本費
通信運搬費	50,000	31,957	7,217	18,043	案内状等郵送費、 電話代(補助対象外)
使用料及び会場借料	58,000	23,470	0	34,530	会場代
研修費	0	16,000	0	△ 16,000	「支援力+協働カパワーアップ研修in岡山」参加費
予備費	0	0	0	0	
雑費	0	3,503	3,503	△ 3,503	振込手数料2件、会議時の茶菓代
支出合計	1,465,025	1,476,295	11,270	△ 11,270	